



木材の可能性。その先へ

大三商行

サンテック
事業部

住所 日向市日知屋耳川17062-2

電話 0982-53-8568

Eメール mail-nakajima@daisan-net.co.jp

HP <https://daisan-net.co.jp/>



ホームページ



1 創立：1950年8月

2 従業員数：185名

3 事業内容：LVL（平行合板）
製造販売

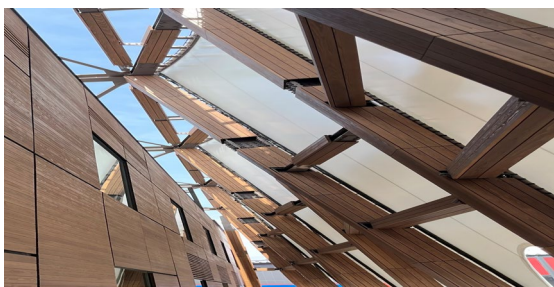
4 職種：営業職 営業事務職

5 業務内容：伝票作成、接客、電話、
メールでの照会対応

WORK at HYUGA



お仕事こんな感じ！



未経験の方も大歓迎です。専門知識は入社してからじっくり時間をかけながら学べます。一人一人が商品をしっかり理解して、みんなで製造販売する会社なので、同僚、顧客等相手の話を丁寧に聞ける人また長期的な人間関係をしっかり築ける人材がいます！

休暇制度

週休二日制(会社独自カレンダーに)GW、盆、年末年始、製造機械メンテナンス休暇(2月)で長期休暇4回あり。
年間休日115日 他年次有給休暇、特別休暇(結婚・出産・災害・介護・育児等)

モデル年収

25歳...320万円～
35歳...390万円～
45歳...420万円～



住宅手当

(世帯主13,000円、非世帯主1,200円)

家族手当

(お子様二人目まで月9,000円/人、三人目から月18,000円/人)

通勤手当・役職手当・資格手当等各種手当

入社後の流れ

まずは社内で業務の研修を行います。製造過程を学習していただき商品への理解を深めていただきます。一通りマスターしたら、先輩の指導に、外部研修も合わせてじっくり時間をかけてそれぞれ配属の部署で活躍、ステップアップしていただきます。

サンテック事業部ってどんなところ？

業界トップシェアを誇る安定企業

プライベートの充実も叶う働きやすさも自慢です！



大手企業をはじめ多くのお客様からお求め頂き、特に階段部材でのシェアは業界トップクラス。安定経営を続けており、会社の利益はできるだけ社員に還元方針で各種手当、賞与レベルも充実。



基本的に土日は休みで、残業は少なめ。約一週間の長期休みが年4回ありオンオフのメリハリも抜群の環境です。みんなサーフィン、釣り、ゴルフ、食事を楽しんで思いっきりリフレッシュしています。

厚生労働省

宮崎労働局

こちらの企業が気になった方は、是非ブースまでお越しください！

LVLとは

LVLとはロータリーレースなどにより切削した単板(Venner)をその繊維方向を平行にして積層接着して作られた木質材料です。「単板積層材」や英語の「Laminated Veneer Lumber」を略して「LVL」と呼ばれています。また幅反りを防止するために若干の直交層(クロス層)を挿入するものもあります。この直交層を1層枚に規則的に入れたものが合板ですが、LVLは平行層の割合が圧倒的に多くなっています。合板が幅広いの板として主に「面」で使われるのに対し、LVLは製品の厚さが厚く、幅が狭い「棒」で使われることが多いのが特徴です。



ロータリーレースによる単板切削

生産規格と物性データ

生産品

L V L … 積層単板が全て同一方向の造作用単板積層材です。

L V B … 幅方向の反り防止のため、直交(クロス)層をいれたものです。

L V S … LVLの両面にMDFを貼り表面を平滑にしたものです。階段基材や建具芯材としてお使い頂いています。

LVBS … LVBの両面にMDFを貼り表面を平滑にしたものです。幅広サイズ(階段廻り踏み板基材)としてお使い頂いています。



LVS

サイズ

厚み 15・18・21・24・27・30・33・36・39・42・45・48・50mmなど
※15mm～50mmの中で上記以外にもご相談ください。

幅 1000mm(原板幅サイズ)
※15mm～1000mmの間でご要望のサイズにカットいたします。

長さ LVL ～ 6000mmまで
LVS ～ 5450mmまで

曲げヤング係数(参考値)…平均50～60E



LVL

接着剤

造作用 LVL/LVB 主剤…メラミン
造作用 JAS 2類浸漬剥試験合格
LVS…酢酸ビニル樹脂エマルジョン

許認可・認定

日本農林規格(JAS)		
種類	認定番号	認定更新年月日
単板積層材	JPIC-LV16	2018年10月2日

■日本農林規格 造作用単板積層材 ■一般社団法人全国 LVL協会 団体認定番号：LVL15-004

■合法木材供給事業者認定番号 会員番号 No.443001 ■クリーンウッド法登録事業者 登録番号 JPIC-CLW-II-60号



JAS 認定工場



LVS



LVL

会社沿革

1947 年 12月 岡山市東田町8番地にて復員した石川佐市が石川商店を個人創業。
1963 年 9月 岡山県玉野市田井の旧塩田を買収、水面貯木場並に工場用地改造。近代化を誇る製材工場落成、稼働に入る。
1967 年 4月 千葉県市原市に水面貯木場並に製材工場落成、支店設置と共に外材の営業開始。
1968 年 7月 木材専用貨物船「大三丸」進水、業務開始。
1970 年 4月 宅地、建物取扱業の免許を取得、宅地造成の業務開始。
1971 年 6月 資本金2億7,000万円に増資。
1990 年 10月 千葉貯木場跡地、兵庫県尼崎市社所有地に6階建てビル建設、マンション経営開始。
1993 年 9月 千葉製材工場跡地にプレカット工場完成、稼働、営業開始。
1994 年 4月 玉野市製材工場跡地にプレカット工場完成。稼働、営業開始。
1997 年 4月 日本製紙株式会社との合併事業・株式会社サンテック(LVL製造)を設立。
1998 年 4月 千葉プレカット工場に羽柄・合板加工機を導入。
2002 年 10月 玉野貯木場跡地の再開発でショッピングモールを誘致。
2003 年 5月 千葉プレカット工場にドイツ製特殊加工機、フンデガー K3を導入。

品質検査



拠点案内



岡山本社
岡山県岡山市北区
下中野 708-111
TEL (086)246-5241(代)



千葉支店
千葉県市原市八幡北町 2-11-1
TEL (0436)41-0355
(物資部)
TEL (0436)41-5269
(市原プレカット工場)
千葉県市原市八幡北町2-6-9
TEL (0436)42-5210

岡山事業部 物資部
千葉支店 廿日市営業所
西東京営業所



岡山事業部
(岡山プレカット工場)
岡山県玉野市田井3-32-1
TEL (0863)31-3151



千葉支店
(東金プレカット工場)
千葉県東金市丘山台3-3
TEL (0475)54-6622

木材の可能性。その先へ

株式会社大三商行
サンテック事業部

木材の可能性。その先へ
大三商行
https://daisan-net.co.jp/



持続可能な資源 「木材」と共に

国産スギの有効活用への挑戦

九州のスギは「乾燥が難しい」「小曲がりの原木を有効に使えない」という悩みを常に抱えていました。

曲がり、ねじれといった製材では必ずおこる品質のばらつきを抑えることが、長く木材に携わってきた先人の願いであり、たどり着いた答えは、通直材の LVL（平行合板）でした。

私たちは山から大きな恵みを受けています。

だからこそ、最後まで使い切りたい、それが私たちの思いです。

製材不適格な曲がり材や大径木、2mの原木も1mに玉切りするオペレーションで有効に使い切ります。

また生産工程から発生する端材はバイオマス燃料として活用し、最後まで原木を無駄にしません。

持続可能な資源である国産材を有効に使い切ること。大三商行の挑戦は続きます。

会社概要

企業名 株式会社 大 三 商 行
代表者 代表取締役社長
石川 和重
資本金 1億円
本 社 岡山県岡山市北区下中野 708-111
TEL:086-246-5241(代)

設 立 1950年8月1日
売 上 高 132億円(2023年3月期)
従業員数 196人(2023年3月期)
事業内容 木材の生産・買付および販売
プレカット加工業・倉庫業
不動産業・建設・LVL製造・販売

サンテック事業部

工場設置場所 宮崎県日向市日知屋耳川 17062-2
工 場 概 要 敷地面積 33,058m²(10,000坪)
建物面積 11,805m²
工場従業員数 男性 45名
女性 5名(2023年 10月現在)
業 務 内 容 LVL(単板積層材)製造、販売
操 業 着 工 1996年8月
完 成 1997年4月
操業開始 1997年7月



工場全景



工場正面



サンテックLVLの特徴

国産杉 LVL

宮崎県はここ30年以上にわたり杉丸太生産量日本一です。豊富な森林資源を背景として製品の安定供給・決めた納期の厳守に努めます。



商品力

より強度が必要な用途に向けてラジアータパインなど異樹種とのハイブリッドLVL。階段基材・建具芯材としてLVLの表裏に MDF を貼り合わせたLVSは建材メーカー様を中心にご使用頂いています。



長尺品が可能

LVLは長さ6000mmまでの長尺品が可能です。
※LVL製品の「小結束」は4000mmまで



寸法安定性

独自の単板乾燥によって含水率を管理しています。また杉単体では平均比重が0.4と低いことで他樹種LVLに比べて軽く、寸法の安定した製品に仕上がります。



配送力

陸上輸送の他、フェリーを使っての海上輸送の活用。数量がまとまりづらいつきは他社との積み合わせでの配送など、ご要望を可能な限り検討していきます。



SDGs への貢献

小曲がり材を中心に大径木までを使用します。製品に使えない部分はボイラー燃料やバイオマス向けチップとして利用するなど資源を余すことなく有効利用します。



LVS・LVLの用途



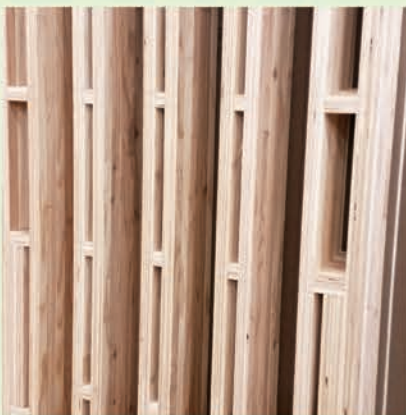
階段基材



玄関巾木基材



ドア枠芯材



ドア芯材



野縁



間柱



マンション 間柱



パネル芯材

LVLの製造工程



1 貯木場
宮崎県を中心に九州各地より集材しています。



2 ロータリーレースによる単板切削
杉原木を玉切りし、ロータリーレースにより単板切削します。



3 連続ドライヤーへの単板挿入
単板をドライヤーで規定の含水率になるまで乾燥させます。



4 単板縦継ぎスカーフジョインター
1mの単板をスカーフジョインターで縦継ぎして、長尺単板にします。



5 接着剤工程
長尺単板に規定量・規定時間内に接着剤を塗布します。



6 コールドプレス～ホットプレスによる圧縮
接着剤塗布した単板をコールドプレスで仮圧縮。その後ホットプレスで本圧縮させます。



7 厚み仕上げ
ホットプレス後の原板を養生させ、その後プレーナー・サンダーで厚みを仕上げます。



8 製品の小割り
厚みの仕上がったLVLをご要望のサイズに小割りしていきます。



9 梱包
小割りした製品に小結束(12入り1束など)をして梱包の形にします。



10 出荷
フェリー輸送での20tトレーラー(全長15m)上船風景。